



Piano Recital  
KYOKO TABBE

# 田部京子 ピアノ・リサイタル

—SHINKA—  
＜進化×深化×新化＞  
Vol.2

2024  
12.1 日 14:00開演  
(13:30開場)

● 浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

全席指定(税込): 5,300円

一般発売

2024年  
7月27日(土)  
10:00~

■プレイガイド

朝日ホール・チケットセンター

03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

朝日ホール・チケットセンター 検索



チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:272-034)  
セブン-イレブンにて取り扱い

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:32865)

店頭販売 ローソン、ミニストップ店内Loppiにて取り扱い

イープラス <https://eplus.jp> ファミリーマート店舗

主催: 朝日新聞社 / 浜離宮朝日ホール / MIYAZAWA & Co.

お問合せ: サンライズプロモーション東京 0570-00-3337

(平日12:00~15:00) ※チケットの取扱はございません

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222 ※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

朝日ホール会員先行発売

Web会員先行

2024年6月29日[土] 10:00~7月26日[金] 18:00

朝日ホール・チケットセンター 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。

電話先行

2024年7月13日[土] 10:00~7月26日[金] 18:00

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

シベリウス: 樹の組曲 op.75

Sibelius, Jean: 5 Pieces op.75

フランク: 前奏曲、フーガと変奏曲(ハウアー編) op.18

Franck, César: Prélude, fugue et variation pour "arr. Bauer" op.18

グリーグ: ホルベルク組曲(ホルベアの時代より) op.40

Grieg, Edvard Hagerup: Suite "Fra Holbergs Tid" op.40

ドビュッシー: 2つのアラベスク

Debussy, Claude Achille: 2 Arabesques

ドビュッシー: ベルガマスク組曲

Debussy, Claude Achille: Suite bergamasque

ドビュッシー: 版画

Debussy, Claude Achille: Estampes

ドビュッシー: 喜びの島

Debussy, Claude Achille: L'Isle joyeuse

— SHINKA —

「進化」「深化」「新化」「真価」・・・

進歩していくこと、より深まっていくこと、新しくなること、真の価値・・・

各々の意味合いは異なりますが、

人生の中においては全てが密接に重なり合っているような気がします。

「深化」が、「進化」「新化」を生み、「進化」は、「深化」「新化」の融合から

生まれるのではないかと思います。

音楽家として常に追い求めている「真価」は、作品の＜真髓＞です。

「真価」を伝える演奏家としての使命を果たすべく、

「進化」「深化」「新化」を続けることを胸に刻みつつ、

シリーズ—SHINKA—とともに歩んでゆきたいと思います。

第2回は、ドビュッシー初期、中期の名曲を中心に、

近代フランス音楽の父、フランクがオルガンのために書いた

傑作「前奏曲、フーガと変奏」、

ノルウェーの作家ホルベアの生誕200年に際して

バロック時代の形式を用いて書かれ、

弦楽合奏としても広く親しまれているグリーグのホルベルク組曲、

そして、北欧の空気、自然への愛と自己との対話を感じさせる

シベリウスの「樹の組曲」をお届けします。

お楽しみいただけますように・・・

田部京子

## 田部京子 Kyoko Tabe (Piano)

17歳で日本音楽コンクール優勝。東京芸術大学に進学後、ベルリン芸術大学、大学院を首席で卒業。エピナール国際ピアノコンクール優勝、シュナーベルコンクール優勝、ミュンヘン国際音楽コンクール(ARD)第3位など受賞。バイエルン放送響、バンベルク響、モスクワ・フィルなど多数の国内外オーケストラと共演するほか、世界のトップアーティストから共演者に指名され厚い信頼を寄せられている。CDは35枚以上リリース、国内外で特選盤に選出されるほか、レコード・アカデミー賞を受賞するなど高い評価を受けている。リサイタルシリーズ(2003年～浜離宮朝日ホール)は、シューベルト、シューマン、ベートーヴェン、ブラームスなどのシリーズに続き、2016年～2022年の『シューベルト・プラス』シリーズも大成功を収めている。NHKドラマ「夏目漱石の妻」の挿入曲「シューベルト：ピアノ・ソナタ第21番」の演奏でも話題を呼んだ。2020年にはベートーヴェンの「ピアノ協奏曲二長調op.61a(ヴァイオリン協奏曲二長調op.61のピアノ協奏曲版)」と「皇帝」をサントリーホールで一夜に2曲演奏し高い評価を得ている。2022年には、田部京子に献呈された「シューベルト：ピアノソナタ第21番ピアノ協奏曲版(吉松隆編曲)」の世界初演が多くの話題を集め、大阪でも関西初演を行った。2023年にCDデビュー30周年を迎え、リリースされた「メロディー」も特選盤に選出、好評を博している。第一線で演奏活動を続け、日本を代表する実力派ピアニストとして人気を集めている。桐朋学園大学院大学教授。

公式HP: <https://www.kyoko-tabe.com>

朝日ホール・チケットセンター

— Web会員登録のご案内 —

田部京子浜離宮公演の  
最新情報がメルマガで届きます。  
ぜひご登録ください。



<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyuu/member/>

©Akira Muto

KYOKO  
TABE  
Piano Recital